

C-3 結果用紙

本用紙は結果を整理するために一時的に使用するものであり、レポートにこのままコピーするのではなく、結果の部分に適切に記述すること。

4.3 実験 3 塩酸の水酸化ナトリウムによる中和滴定

滴定曲線による NaOH の 中 和 当 量 (m L)	滴定曲線による当量点 pH	フェノールフタレインの 変色点 pH
11.0	6.80	記入不要

作製した 0.1M NaOH 溶液のファクター

計 算

$$0.1 \times 10 \times 1.003 = 0.1 \times 11.0 \times f$$

$$f = \cancel{0.99} 0.9118$$

$$f = 9.12 \times 10^{-1}$$

4.4 実験 4 酢酸の水酸化ナトリウムによる中和滴定

滴定曲線により求めた結果				メチルオレンジ の変色点 pH	フェノールフタレイン の変色点 pH
NaOH の中和当量 (mL)	当量点の pH	酢酸の pK _A , K _A			
		pK _A	K _A		
10.39	8.11	8.11 4.53	2.95×10 ⁻⁵	記入不要	記入不要

滴定曲線による結果から求めた実験台に準備されている 1 M CH₃COOH の正確な濃度

計 算

$$cf \times 20 = 0.1 \times 0.9118 \times 10.39$$

$$cf = 0.04736$$

濃 度

$$0.0474 \text{ M}$$